

丸山木材工業(株)

中津川市・木材製品製造卸業

平成26年度
認定

育児休業・介護休業等の取得や復帰前後の就労フォロー面談、充実した家族手当、有給休暇の取得促進など、安心して子どもを生み育てることができる職場環境づくりに取り組んでいる。

従業員数/男性37名 女性7名 計44名 ※平成31年1月1日現在

多彩な制度で働き方改革

住宅用建築資材等の販売・配送、

国産材原木丸太の集材・販売、石油製品販売をする丸山木材工業は、電気・電子部品製造のイワビシ、道路交通安全施設的设计・施工の東海道路、杉の子幼稚園など6社2法人が多角的事業に取り組むマルヤマグループの中心的役割を担う企業。

従業員の子育て支援・福利厚生については、これまでに多くの制度



恵みの森林づくり活動「木育授業」。
(中津川市立川上小学校 4年生～6年生 20名)

を構築してきた。

例えば、従業員の子育てを支援するため、第二子は月額8千円、第三子は1万円、第三子以降は2万円の家族手当を高校卒業まで支給。子の看護・介護休暇の希望による時間単位の付与、子の保育所等行事参加・配偶者出産休暇、育児・介護の時間外労働の制限や短時間勤務など経済面だけでなく、勤務時間の柔軟性などを高め、従業員の子育てなどを強力にバックアップしている。こうした制度の充実を図るとともに、健康・快適で仕事のしやすい職場づくりおよび持続的に発展する企業を目指して、『新はつらつ職場づくり』に取り組むことを労使で宣言し、グループ内6企業すべてで岐阜労働局に登録して、従業員の仕事と家庭の両立支援に取り組んでいる。

また、社会・環境貢献活動(CS



森林整備活動後、地元「もみじ植樹祭」に参加。
(抽選会で、地元産こしひかりをゲット!)

R活動)の二環として、岐阜県、中津川市とマルヤマグループの三者で『恵みの森林づくり協定』を締結し、森林空間を利用した体験、従業員とその家族のレクリエーションを通して森林環境保全を学び、木育教育をはじめ地域交流を深め、地域の発展に少しでも貢献できる活動を展開している。